

第 24 話 タコになるな、イカになれ

タコ (TACO) とは、最近ニュースによく出てきますが、**T**rump **A**lways **C**hickens **O**ut.
「トランプはいつもビビってやめる」というような意味の略語です。トランプ大統領は、関税や領土などについて、最初はものすごく強硬な要求をするが、反発が強いとおじけづいて引っ込めてしまう、というように。それもまた一つの交渉術なのかもしれませんが、ご本人は”TACO”と呼ばれることを嫌がっているようです。

そんな**タコ (TACO)**ではなく、**イカ (ICA)**になれ。

”**ICA**”とは、私の造語で、**I**Complete **A**nanything.の略。「私は、コンプリートする、何事も」という意味です。私たちには、小さなものから大きなものまで、色々なミッション（任務、課題）が課せられます。それら一つひとつを、最後までやり抜く。そんな“**ICA**”の精神で、粘れ、水高！

一方、ミッションを遂行していく中で、この道で良いか、迷いが生じることもあるでしょう。そんなとき一つのしるべになるのが、デカルトの『方法序説』にある話です。

「森の中で迷子になった旅人は、あっちに行ったりこっちに行ったり右往左往してはならず、ましてや一箇所に留まってはならない。絶えず同じ方向に、できるだけまっすぐに歩まなければならない。そうすれば、望む場所ではないとしても、少なくとも森の真ん中よりはましな場所に行き着くことができる」。

困難な状況の中で、あるいは限られた時間の中で、いったん進むべき方向を定めたなら、それを貫くことが最も合理的だ、とデカルトは言っているのでしょう。

最後に高3生へ。

これは入学式の時の写真です。皆さんは、自分ではよくわからないかもしれませんが、3年間で大きく成長しました。そして、試験当日まで成長していきます。

もうすでに緊張しているでしょうが、「緊張」は「体調」でコントロールできます。体調管理を万全にすれば、良い緊張感だけが残るはずです。

皆さん全員が元気に、ミッション・コンプリートすることを願って、話を結びます。

なお、最終回・2025年度の第25話は、卒業式でお届けします。

